



ゆめ・かがやき



令和7年9月1日

千葉市立登戸小学校
千葉市中央区登戸2-11-1
在籍 計 394名

「仲間と創造する学び～多様なかかわり・言語活動を通して～」

長かった夏休みが終わり、静まりかえっていた校庭に子供たちの明るい元気な声がもどってきました。3年生保護者様による挨拶運動と子供の背丈をこすヒマワリの大輪の花が子供たちをお迎えしています。3年生保護者様には、早朝より子供たちへの温かなお声かけ誠にありがとうございます。おかげ様で子供たちは自然と笑みがこぼれ、気持ちのよい挨拶が響いています。

1年国語科「おおきなかぶ」の学習では、登場人物の増えていく順序を確かめ、行動や場面の様子を具体的に想像しました。「うんとこしょ、どっこいしょ」の繰り返しのおもしろさやリズムに着目し、音読や劇遊びを楽しみました。役になりきって音読したり、音読に合わせて動作をつけて演じたり、他のグループのよかったですを伝えたりできました。

【1年国語科「おおきなかぶ】

3年国語科「まいごのかぎ」の学習では、単元の前半にかぎを拾った主人公に不思議なことが次々起こるファンタジー作品の叙述と結び付けながら、人物の気持ちの揺れ動きや変化をつかみました。さらに単元の後半では、新しい場面を書き足し、書いたものをグループで読み合う活動に挑戦しました。互いの作品のかぎ穴や起こる出来事の意外さおもしろさを読み味わい、友達の気持ちの伝わる効果的な表現に気付き伝え合っていました。

【3年国語科「まいごのかぎ】

2026年は千葉開府900年という大きな節目を迎えます。「千の葉に時を刻んで900年」のキャッチコピーやロゴマークを目にされる方も多いと思います。3年生は千葉市のお祝いの年にちなみ、千葉市の好きなところや登戸の自慢を五・七・五で表しました。子供たちの川柳から千葉市や登戸への愛着や誇りが伝わってきました。

【3年「千葉開府900年記念川柳】

6月26日、2年生は生涯学習センターにある中央図書館へ見学に行きました。館内に入ると子供たちは、開放感のある吹き抜けや天井の全面ガラスパネルを見上げていました。児童書エリアには、赤い球体の遊具や読み聞かせルーム、幼児向けに低くつくられた本棚の工夫に驚いた様子でした。視覚障害のある方のための点字や触って読む本、インターネットで蔵書の検索や予約、自動出納書庫、自習室や本を読むスペースなど、誰もが快適に利用するための様々な工夫を知ることができました。また自分の読みたい本を選び、ゆったりとした空間で読書を楽しみました。

【2年中央図書館見学】

本校では、1～6年生で構成する異学年グループによるふれあい活動に月1回ロング休みを活用し年間を通して取り組んでいます。6年生が企画や運営を担当し、リーダーとして力を発揮します。その姿は下級生にとって大きなあこがれとなり「自分もいつかあんなふうに」という目標をもつきっかけになります。異学年が集まることでルールやマナーを守る大切さに気付き、協力して取り組む姿が見られます。活動の後には、振り返りを行い、「できたこと」「もっと工夫したこと」を確認し合うことで学びが次の活動につながっていきます。

【ふれあい活動】

今後も、子供たちが仲間と力を合わせて、試行錯誤しながら創造する学びを大切にしていきます。多様なかかわりの中で自分とは違う意見や新しい発想にふれることは、これから社会を生き抜くために必要な力を育てます。活動の中では、話し合ったり聞き合ったり、記録したり発表したりと様々な言語活動が行われます。こうしたやりとりを通して、思いや考えを相手に伝える力や仲間と協働して課題を解決していく力が身に付いていきます。子供たちが「仲間と学ぶって楽しい」と感じながら成長していくよう、取り組んでまいります。保護者、地域の皆様にはご理解とご協力をいただけますようお願いいたします。

校長 大矢 郁乃



お知らせ・お願い



【子どもたちの不安や悩み等の把握について】

休み明けの子どもたちの心と体の様子を把握するために、アンケートを行います。今後も、子どもたちを丁寧に観察していくとともに、様々な方法で子どもたちの不安や悩みを把握していけるようにしてまいります。また子どもたちには、困ったことや不安なことをいつでも誰にでも話してよいことを伝えています。ご家庭でも気になることがございましたら、学校までご連絡ください。よろしくお願いします。

【地震への備えについて】

6月に実施した引継ぎ訓練へのご協力ありがとうございました。学校では、これからも子どもたちが突然災害に遭遇しても、適切に判断し行動できる力を培うために、防災教育の充実に努めていきたいと考えております。ご家庭でも、災害時の行動や備蓄品等についての確認をお願いします。



【児童の在学中に地震が発生した場合】

- ・千葉市域で震度5弱以上の地震が発生した場合、学校で児童を保護する。
- ・学区や通学路の状況、保護者の帰宅情報等を十分に確認した上で、「引継ぎ」を行う。

【児童の登下校中に地震が発生した場合】

- ・原則として、学校に向かう（戻る）こととする。

※但し、学校よりも明らかに自宅に近い場合や、途中に他の学校・公民館等の避難場所がある場合は、学校ではなく自宅や避難場所に避難する。

【児童の在宅時に地震が発生した場合】

- ・児童の下校後から翌日午前7時までの間に、千葉市域で震度5弱以上の地震が発生した場合は自宅待機とする。解除の連絡は、校内および学区の安全を確認した後、学校ごとに保護者へ行う。

【学校給食費及び学校徴収金の口座振替日について】

第3期給食費等の口座振替（8月25日(月)実施）ができなかった方に、9月16日(火)に再振替を行います。前日までに必要な金額を登録口座にご用意ください。なお次回の第4期振替日は、10月27日(月)です。（学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909）

【児童のSNS使用について】

千葉市青少年サポートセンターの7月度のネットパトロールにて、インスタグラムのプロフィールに学校名（登戸小）・学年・氏名の一部を掲載している児童がいるとの報告を受けました。実際にそのようなことがありますと、情報を悪用されたり、危険な目にあったりする場合があります（インスタグラムは13歳以上が利用可能とされているため、小学生はアカウントの利用が制限されます）。保護者の皆様におかれましては、定期的にお子様のスマートフォンの利用状況や、使い方をご確認いただけますようお願いします。

【教職員の不祥事根絶について】

教職員による不祥事が立て続けに起こっており、保護者の皆様にはご心配をおかけしております。本校では、千葉市教育委員会から毎月発行されているコンプライアンス通信（性暴力根絶・飲酒運転・守秘義務厳守など）をもとに、管理職が職員に毎月指導をしております。また管理職による校舎内の死角や危険個所の点検を行っています。またPTA役員さんと一緒に死角と危険個所の点検も行いました。保護者の皆様が安心してお子様を学校に預けられるよう、安全安心な学校づくりに取り組んでまいります。